

令和5年度季節労働者実態調査集計報告

恵庭市内季節労働者数:502人(ハローワーク千歳調べ) 調査票配布数:443人 回答者数:256人 回答率:57.8%

令和5年度の雇用保険特例受給資格者を対象に、ハローワーク千歳ご協力のもと、「季節労働者実態調査」を実施しました。収集データを基に、より実効性の高い通年雇用支援事業の策定や季節労働者の雇用対策に活用することを目的としています。調査方法は季節労働者の雇用保険特例一時金受給手続きの際に、ハローワーク千歳就労相談担当者から恵庭市在住の季節労働者に実態調査票(兼登録季節労働者届出書)を配布して、失業認定出頭の際にハローワーク千歳失業認定担当者が調査票を回収し、恵庭市通年雇用促進協議会が集計・分析を行いました。集計結果は以下の通りです。

令和5年度恵庭市在住季節労働者443人に配布を行い、うち256人(以下「回答者」と言う。)の回答を得ることができました。回答率は調査対象季節労働者全体の57.8%と半数を超えました。

前年度と比べて60歳以上の回答率が増加しており、季節労働者の高齢化が年々顕著になっています。

- ◆ 回答者の性別構成は、男性152/256人(59.4%)・女性104/256人(40.6%)であった。(表01参照)
- ◆ 回答者の高齢化が顕著になっている。令和5年度のアンケート調査では、60歳以上の回答者は全体の65.7%を占めた。(表02参照)
- ◆ 季節労働者の就労先業種は、建設業、ゴルフ場、農業系の3業種で215/256人(85.5%)を占めた。(表03参照)
- ◆ 若年季節労働者の回答が少ないことも挙げられるが、中高齢季節労働者の意見と実態が、季節労働者を知る上での主軸と言っても過言ではない。アンケート回収を参考にして支援事業の講習メニューや受講期間の見直しを行いながら、若年世代と高齢世代の支援事業参加に向けた取り組みが必要である。

① 回答者256人の年代別一覧 (表01)

項目	20代	30代	40代	50代	60代	65以上	合計
男性	2	3	11	18	16	102	152
女性	1	4	12	35	14	38	104
合計	3	7	23	53	30	140	256

※10代の季節労働者はいない。

② 回答者256人の年代別季節就労先業種一覧 (表02)

項目	20代	30代	40代	50代	60代	65以上	合計
建設業	1	2	9	8	7	29	56
ゴルフ場	0	1	4	24	16	63	108
農林業	1	4	9	13	5	23	55
その他	1	0	1	8	2	25	37
合計	3	7	23	53	30	140	256

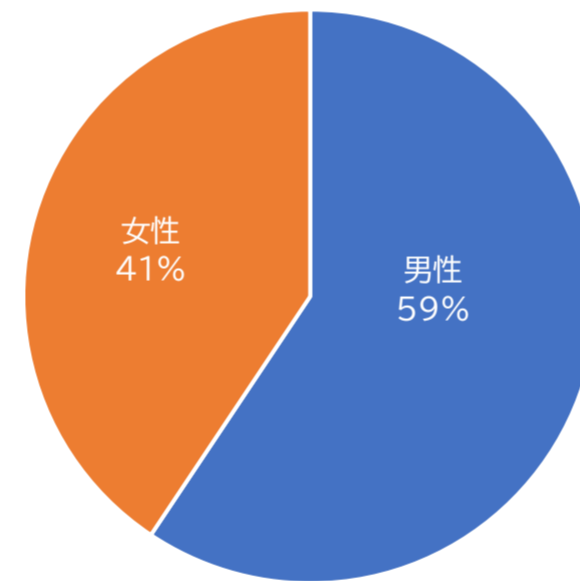
※10代の季節労働者と未回答者はいない。

③ 回答者256人の通年雇用化意識【業種別】 (表03)

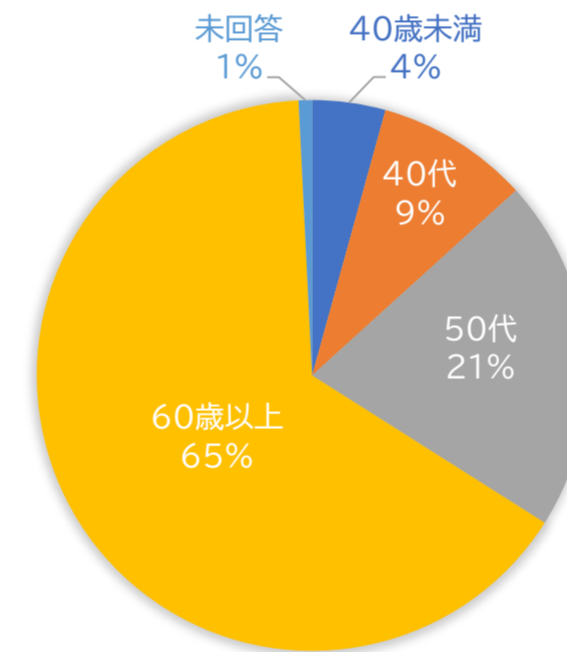
項目	男性	女性	建設業	ゴルフ場	農・園・林	その他	合計
希望する	48	17	22	19	12	13	66
希望しない	39	37	12	40	16	7	75
どちらともいえない	58	40	18	42	23	15	98
その他	2	0	0	1	1	0	2
未回答	5	10	4	6	3	2	15
合計	152	104	56	108	55	37	256

※未回答者なし

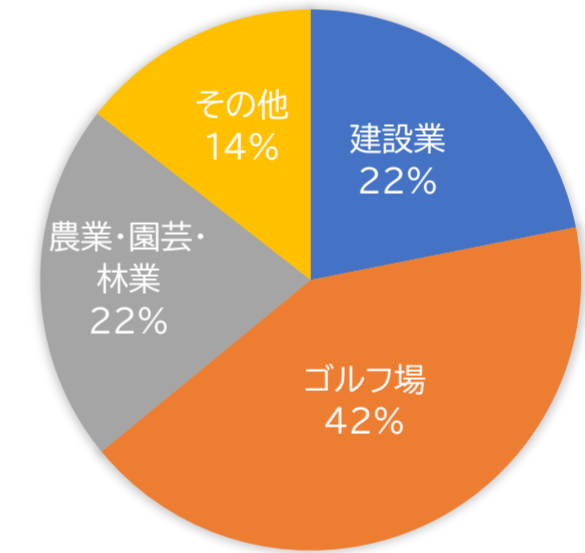
調査回答者の性別比率 (図01)



調査回答者の年代別比率(図02)



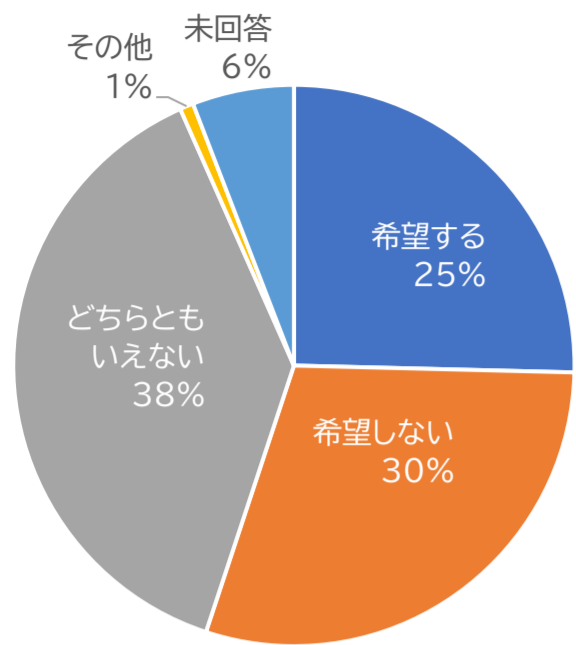
回答者の勤務先業種別比率(図03)



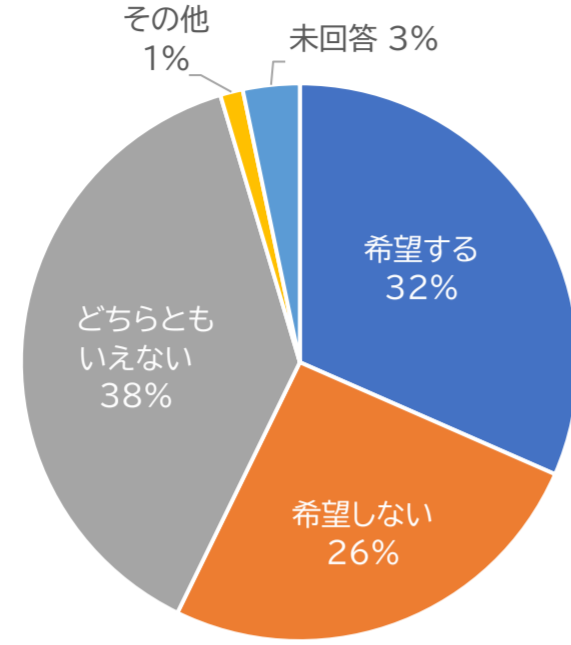
- ◆ 通年雇用化意識調査において「通年雇用を希望する」回答者は66/256人(25.8%)であり、令和4年度調査時よりも3.2ポイント上昇した。(表03参照)(図04参照)これまで高齢季節労働者は会社の方針等で通年雇用化が難しいことが多かったが、働き手不足が著しい現状では通年雇用化を希望する回答が、希望しない回答を0.4ポイント上がった。働き手不足で高齢季節労働者の通年雇用化勤務のハードルが下がったものと思われる。他方、季節労働者の高齢化が進み、自ら希望する通年雇用化よりも同一事業所に季節的反复就労する者が増加する傾向も見られる。
- ◆ 業種別では、建設業で通年雇用化を望む者が、昨年度調査時よりも0.7ポイント上昇した。現在、季節労働者の通年雇用化が一番多い業種でもあり、季節労働者の通年雇用化勤務への期待の表れとも受け止められる。(表03参照)
- ◆ ゴルフ場での通年雇用化は業務上困難に近いと、ゴルフ場勤務の季節労働者は同事業所での通年雇用化勤務を諦める傾向にあると思われる。他方、異業種からの入職者が多いことから、男性季節労働者は他業種、多職種での通年雇用化勤務を希望する者が多い。しかし女性の場合は扶養の範囲内で就労する傾向が強いため、通年雇用化を望まない季節労働者が多いと思われる。

令和5年度季節労働者実態調査研究事業（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

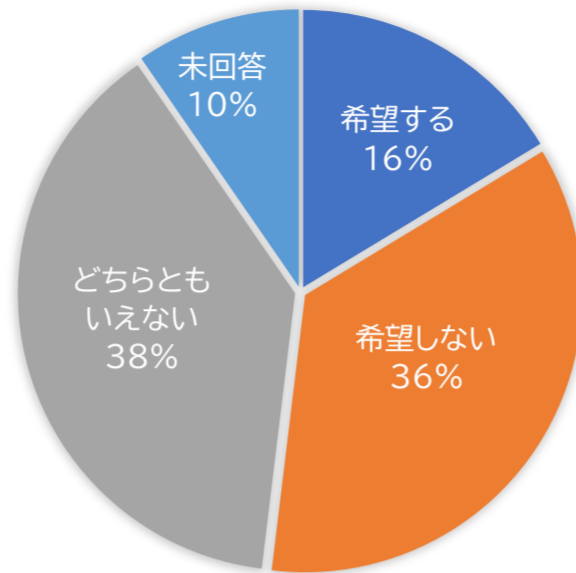
回答者の通年雇用化勤務について(全体)<図04>



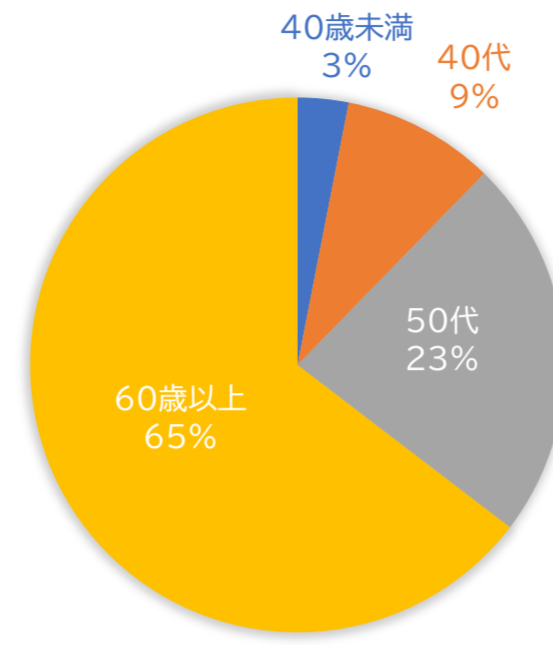
回答者の通年雇用化勤務について(男性)<図05>



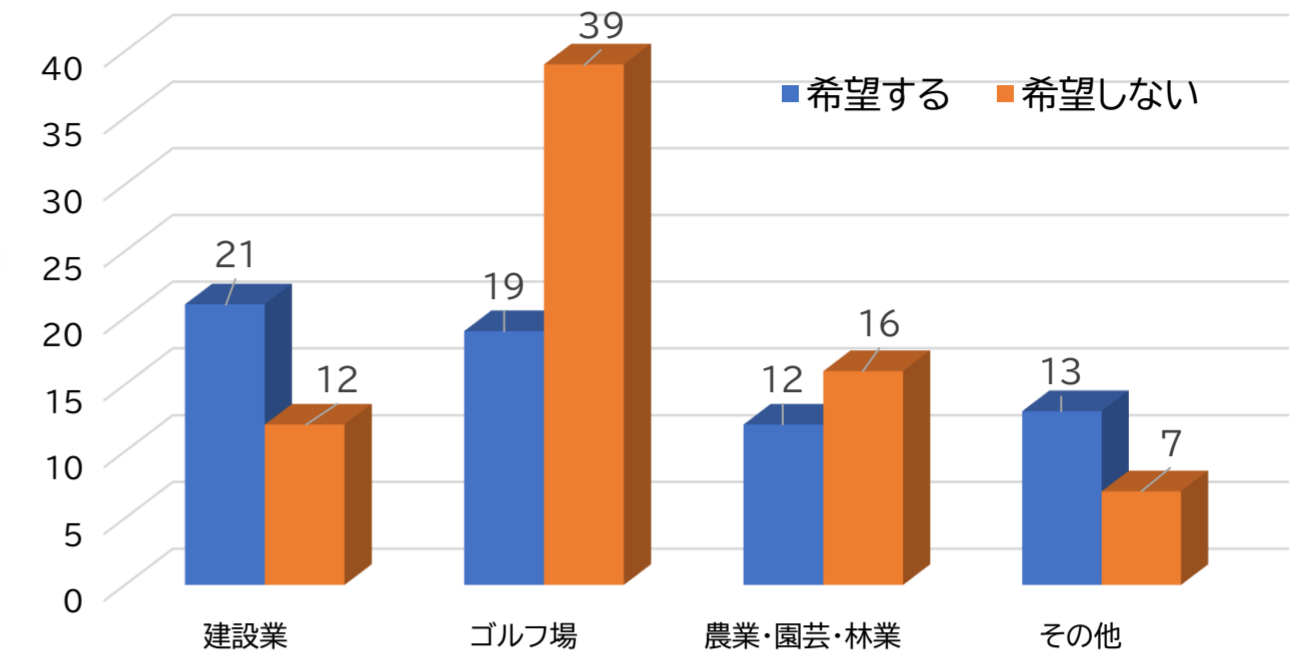
回答者の通年雇用化勤務について(女性)<図06>



通年雇用化を希望する回答者の年代<図07>



業種別通年雇用化勤務の有無<図08>

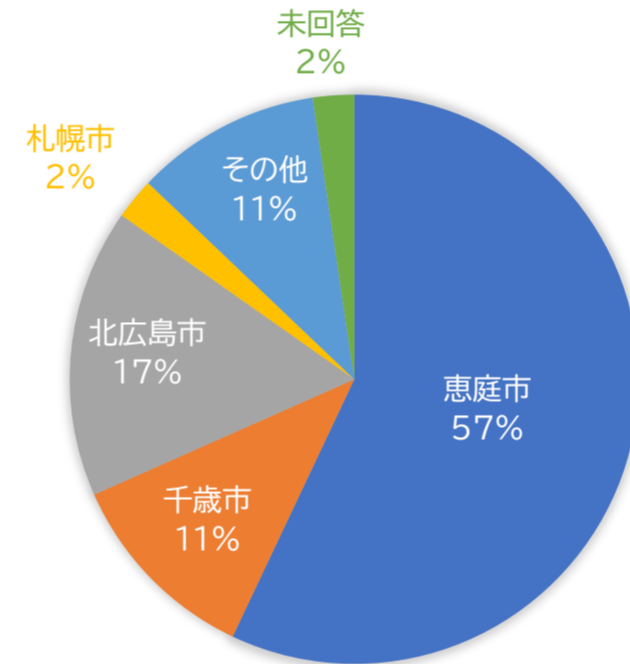


④ 通年雇用化勤務希望の有無<性別・年代別>

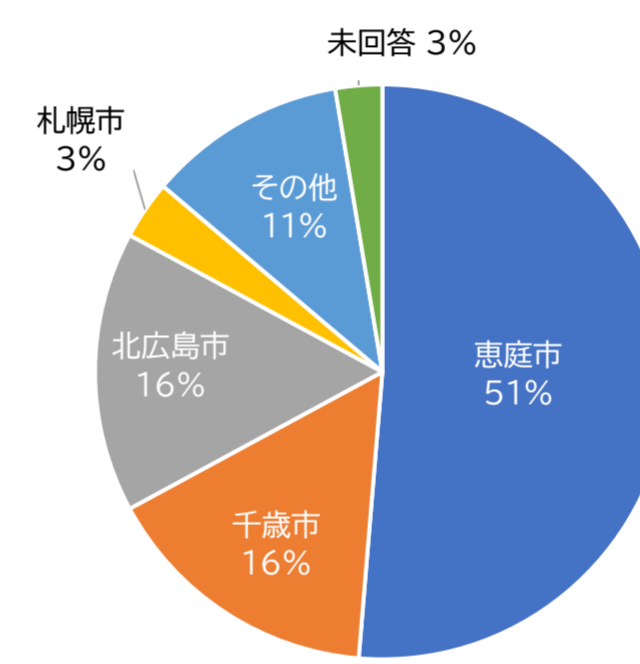
<表04>

項目	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	65歳以上	合計
希望する	48	17	1	1	6	15	8	34	65
希望しない	39	37	2	1	3	11	11	48	76
どちらともいえない	58	40	0	5	14	23	10	46	98
その他	2	0	1	0	0	2	3	9	15
未回答	5	10	0	0	0	0	1	1	2
合計	152	104	4	7	23	51	33	138	256

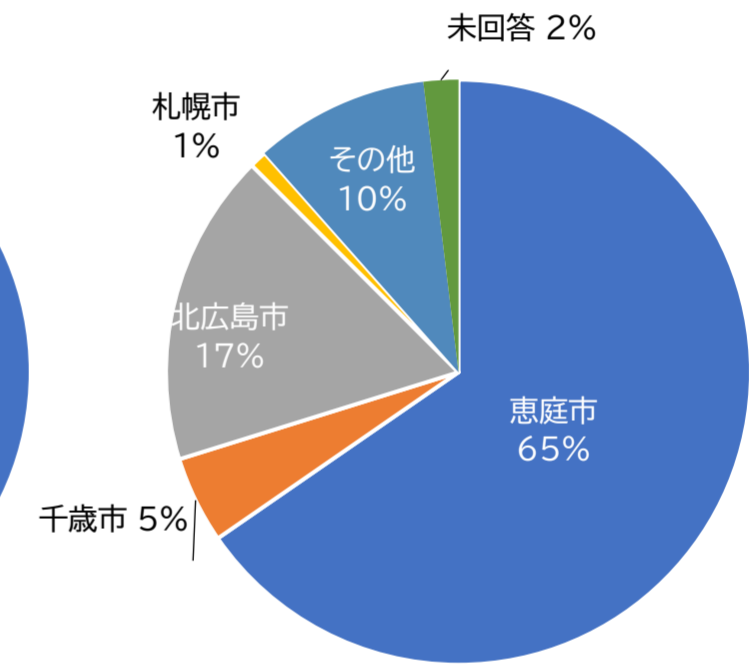
回答季節労働者の就労先市町村(全体)<図9>



男性季節労働者の就労先市町村<図10>



女性季節労働者の就労先市町村<図11>



⑤ 回答者256人の季節就労勤務先所在地と業種

<表05>

項目	男性	女性	建設業	ゴルフ	農林等	その他	合計
恵庭市	78	68	37	49	49	11	146
千歳市	24	5	8	13	1	7	29
北広島市	24	18	5	32	1	4	42
札幌市	5	1	1	1	0	4	6
その他	17	10	10	10	4	6	30
未回答	4	2	2	0	0	1	3
合計	152	104	63	105	55	33	256

- ◆ 通年雇用化勤務希望する回答者を年代別で比較すると、65歳以上でピークに達した。65歳以上の回答者が多いことが起因とされる。他方、通年雇用化勤務を希望しない回答者も65歳以上がピークとなっている。同様にどちらとも言えないと回答した者が98人と最も多く、全回答者の38.3%を占めた。(表04参照)
- ◆ 業種別及び性別では、建設業とゴルフ場の男性季節労働者が通年雇用化勤務を希望している割合が高い。(建設業:21/48=43.4%)(ゴルフ場:19/48=39.6%)この2業種(建設業、ゴルフ場)は通年雇用化勤務を希望する男性回答者の83.3%(40/48)を占めた。(表05参照)
- ◆ 全回答者256人のうち146人(57.0%)が恵庭市内に勤務先があると回答した。令和5年度は令和4年度に比べて1.6ポイント減少した。(図9参照)
- ◆ 男性回答者152人うち、51.3%が恵庭市内の企業に就労する。うち、建設業に従事している季節労働者の恵庭市内就労率は58.7%(37/63)であった。(図10参照/表05参照)
- ◆ 女性回答者の104人のうち、65.4%の女性回答者が恵庭市内の企業に就労する。うち、ゴルフ場と農業関係が大半を占めた。送迎等が整い地元から通うことができ、移動しやすい事業所に勤務している。同様に千歳市や北広島市にある遠方の事業所についても、従業員の送迎可能なため市外での就労が目立った。(図10参照)

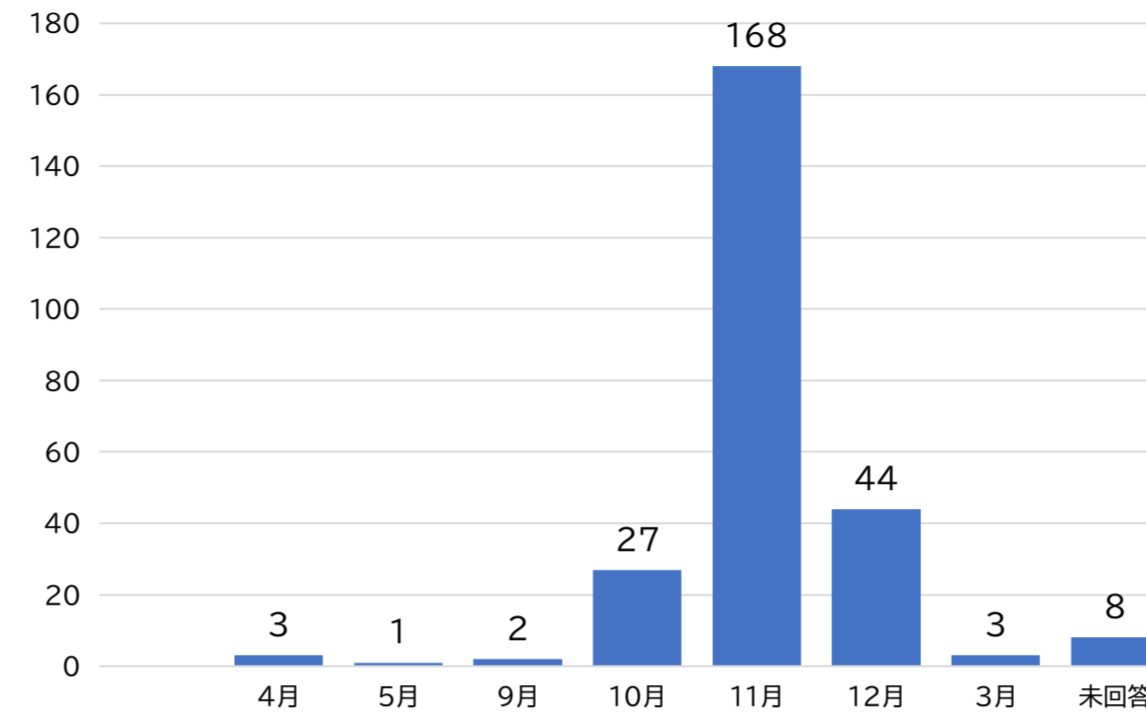
令和5年度季節労働者実態調査研究事業（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

⑥ 回答者256人の雇用契約満了月(離職時期:年代別)

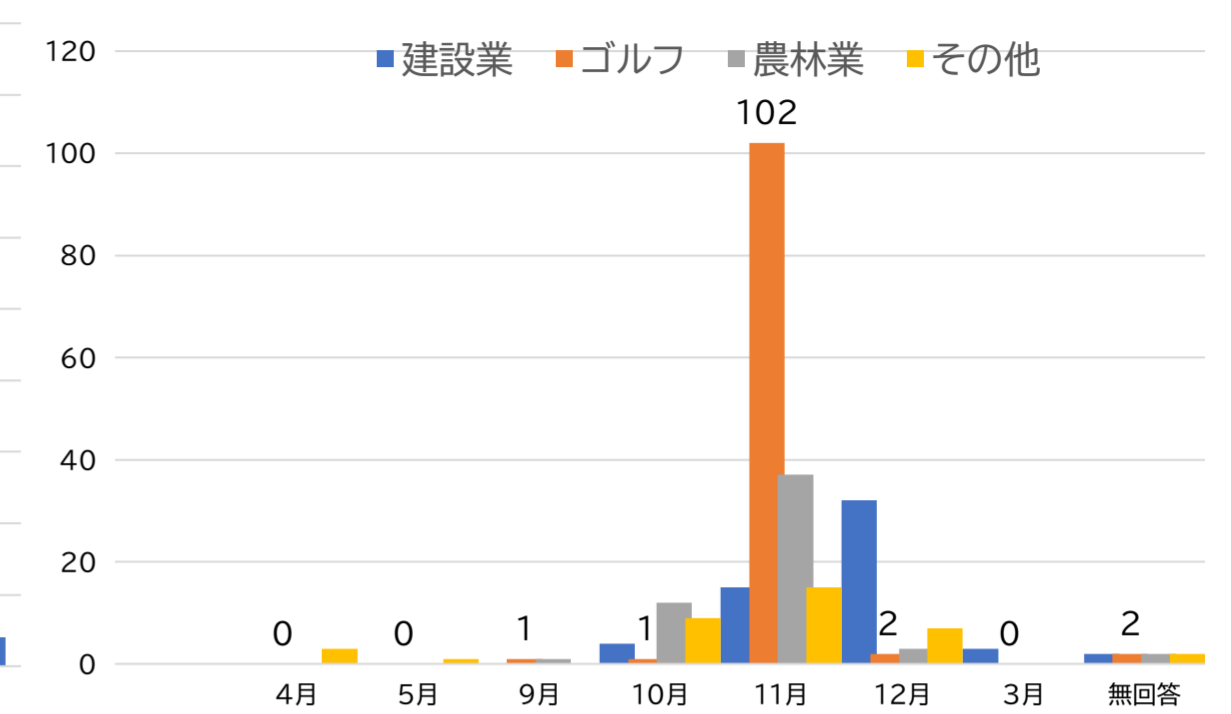
〈表06〉

項目	4月	5月	9月	10月	11月	12月	3月	未回答	合計
20代	0	0	0	0	1	2	0	1	4
30代	0	0	0	0	6	1	0	0	7
40代	0	0	0	3	12	6	1	1	23
50代	0	0	0	5	36	7	1	3	52
60代	0	0	0	1	23	7	1	1	33
65歳以上	3	1	2	18	89	21	0	1	135
年齢不明	0	0	0	0	1	0	0	1	2
合計	3	1	2	27	168	44	3	8	256

回答季節労働者の雇用契約満了月(図12)



回答季節労働者の業種別雇用契約満了月(図13)



⑦ 回答者256人の雇用契約満了月(業種別)

〈表07〉

項目	4月	5月	9月	10月	11月	12月	3月	無回答	合計
建設業	0	0	0	4	15	32	3	2	56
ゴルフ	0	0	1	1	102	2	0	2	108
農林業	0	0	1	12	37	3	0	2	55
その他	3	1	0	9	15	7	0	2	37
合計	3	1	2	26	169	44	3	8	256

- ◆ 季節労働者の離職は主に10月から始まる。建設業は年々工事の終了が年度末へと近づいているが、高齢者、普通作業員を優先に12月末の離職が多い。
- ◆ 除雪作業に従事する建設季節労働者は、除雪作業が終了した2～3月に離職が集中しているが、該当者のアンケート回答(回収)は少ない状況にある。
- ◆ 建設業は1~2月の離職が多いが、当調査ではこの時期に該当する季節労働者の回答(回収)が少ないため、いびつな年代構成の原因となっている。
- ◆ 回答者256人の離職月(契約満了月)について、多くのゴルフ場がクローズ日を予め決めているため、ゴルフ場従事者の離職者が11月に集中している。
- ◆ (図12～図13参照)これら離職者のハローワークの離職者給付(失業認定日)は、12月～1月に集中している。
毎年12月に実施する協議会によるハローワーク千歳での直接アプローチは、離職から約1か月後の認定時期にあたるため、ゴルフ場関係者、農業関係者、高齢季節労働者に集中する傾向がある。

⑧ 回答者256人の冬期間の過ごし方【年齢・性別比較表】

【冬期間の就労について:年代別】

〈表08〉

冬期間の就労	男性	女性	40歳未満	40代	50代	65歳未満	65歳以上	合計
就労しない	54	34	1	2	6	10	69	88
前の会社でアルバイト	30	1	0	1	0	7	23	31
別の会社でアルバイト	40	34	0	4	9	16	45	74
求職中	9	9	1	0	1	9	7	18
その他	5	3	0	0	0	1	7	8
本州等出稼ぎ	4	0	1	0	1	0	2	4
未回答	10	23	0	0	8	10	15	33
合計	152	104	3	7	25	53	168	256

【冬期間の就労について:業種別】

〈表09〉

冬期間の就労	男性	女性	建設業	ゴルフ場	農林	その他	合計
就労しない	54	34	14	40	20	14	88
前の会社でアルバイト	30	1	25	0	0	6	31
別の会社でアルバイト	40	34	6	39	20	9	74
求職中	9	9	4	9	2	3	18
その他	5	3	1	0	3	4	8
本州等出稼ぎ	4	0	3	0	1	0	4
未回答	10	23	3	20	9	1	33
合計	152	104	56	108	55	37	256

〈表10〉

【冬期間における季節労働者の業種別再就労率】

(全回答者のうち当該設問未回答者を除く)

全業種	建設業	ゴルフ場	農林業	その他
60.50%	73.60%	54.50%	56.50%	61.10%

未回答者の性別内訳(表11)

男性:	9人	27.30%
女性:	24人	72.70%

令和5年度季節労働者実態調査研究事業（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

⑨ 冬期間に就労する季節労働者の業種(職種)

〈表12〉

項目	男性	女性	合計
除雪作業員	14	1	15
食品製造業	2	11	13
建設業	12	0	12
物流・運送作業員	5	4	9
食品製造業以外の製造業	5	0	5
小売業	0	3	3
介護サービス業	0	1	1
その他	14	15	29
未回答	100	69	169
合計	136	92	228

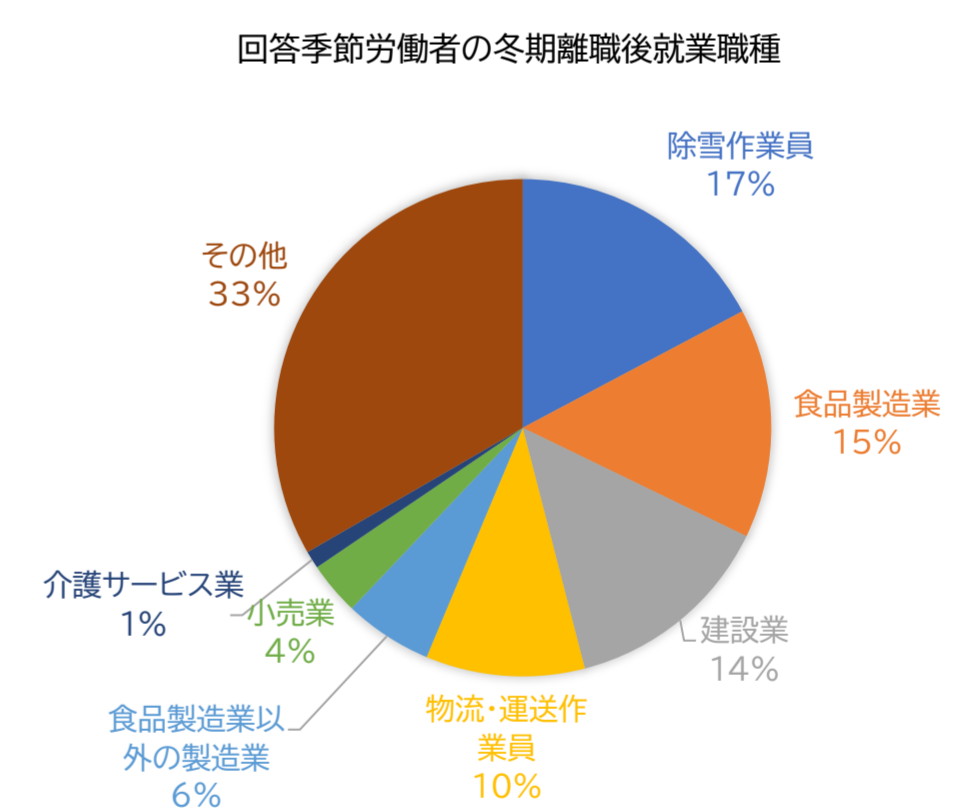
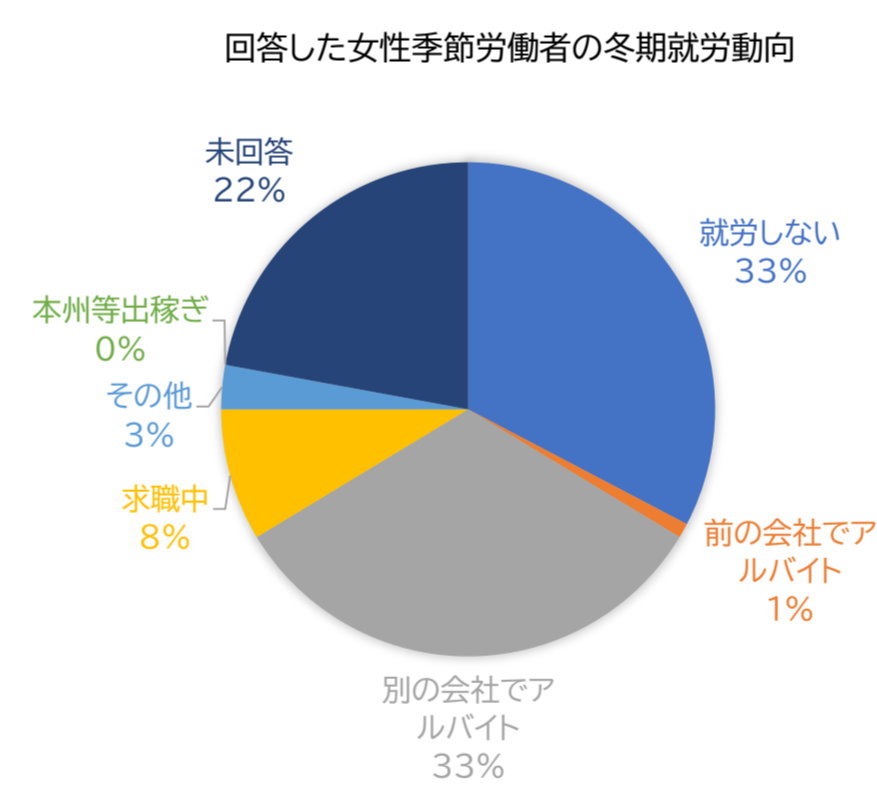
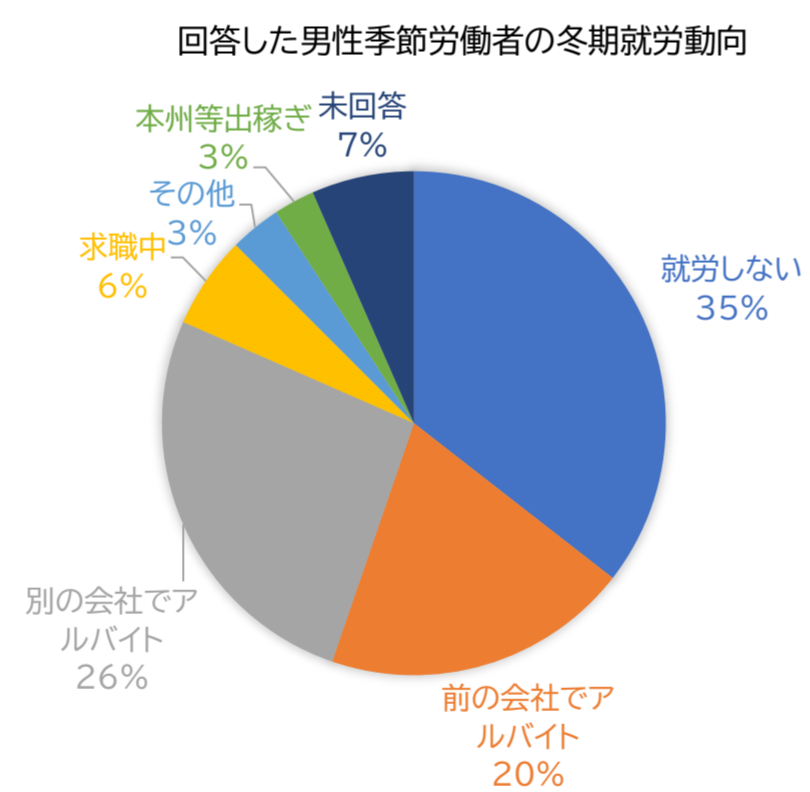
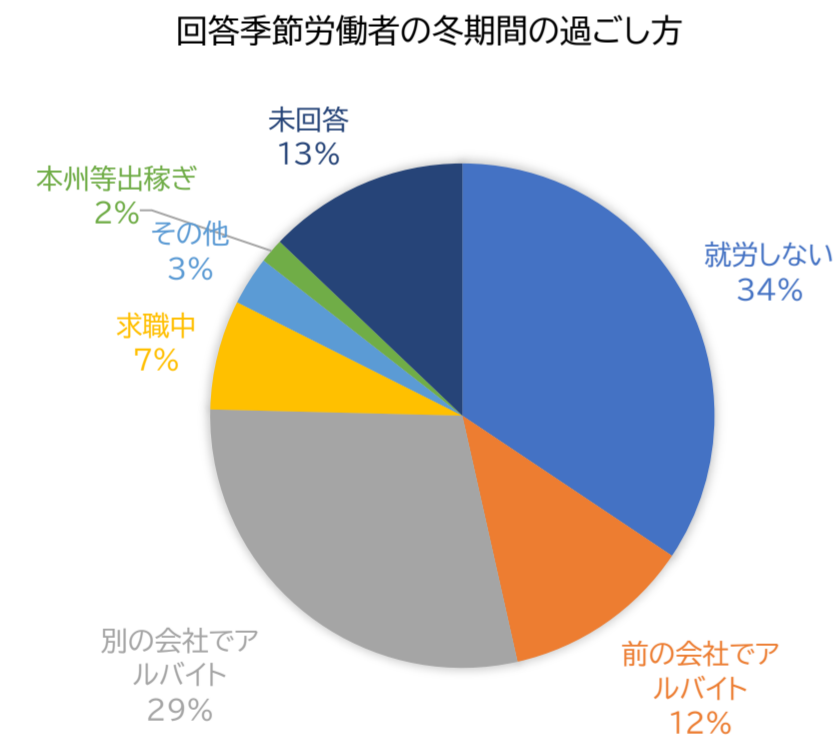
- ◆ 冬期間の就労について、女性回答者(主にゴルフ場、農林業)の未回答が多く見受けられる。未回答数全体の87.9%を占めた。意図的に未記入にしているのかは判らない。(表9/表11参照)
- ◆ 冬期間の過ごし方について、回答した223人のうち、(未回答者を除く)が、冬期間も就労すると回答した。(回答者135/223人=60.5%)(表8参照)
- ◆ 回答者のうち10月～12月に239/256人(93.3%)が離職した。(表06参照)
- ◆ 就労しないと回答した季節労働者は、未回答を除き88/223人(39.5%)に達した。(表8/表9参照)
- ◆ 60歳以上の79/223人(35.4%)が冬期間は就労しないと回答した。(表8参照)
- ◆ ゴルフ場に就労した季節労働者の多くが、高齢のため冬期間は就労しないと回答した。(表9参照)
- ◆ 求職中のため冬期間の仕事が決まっていないと回答した者は少ない。(該当設問回答者 223/18人=8.1%)新しく季節労働者になった者が多い。多くの季節労働者は離職後の再就労先が決まっている。(周年雇用化)
- ◆ 冬期間の就労を職種別に見ると、男性回答者では14/36人(38.9%)が除雪作業員が占めた。(表12参照)
また、冬期間の就労先に建設作業員と回答した季節労働者が多少いたが、大半が建設機械オペレーターであることから、除雪作業に携わっていると思われる。(図15参照)
- ◆ 建設業に従事する男性季節労働者の多くが、前事業所でのアルバイト就労に就く傾向がある。(図15参照)
他方、女性季節労働者は業種も職種も違う事業所へ就労する。(食品製造工員等)既に離職後の就労先が決まっているものと思われる(図16参照)
- ◆ 女性回答者11/23人(47.8%)は食品製造工員の職に就いている。年末年始の菓子、おせち、加工食品の加工食品の需要が高い時期に離職を迎えるため、スムーズな労働移動が可能となっている。(表12参照)

〈図14〉

〈図15〉

〈図16〉

〈図17〉



令和5年度季節労働者実態調査研究事業（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

⑩ 回答季節労働者が希望する通年雇用促進支援事業の事業メニュー

〈図18〉

技能講習・講座人気順(全体) 〈表12〉

順位	項目	合計
1	フォークリフト運転技能講習	27
2	ドローン基礎トレーニング	26
3	大型自動車運転免許教習	16
4	大型特殊自動車運転免許教習	14
	フラワーアレンジメント講習	14
6	危険物乙種四類技能講習	12
	ギフトラッピング講習	12
8	車両建設機械(整地等)運転技能講習	11
	パソコン初心者講習	11
10	ドローン活用セミナー	10
11	ドローン応用トレーニング(国家資格)	9
12	小型移動式クレーン運転技能講習	8
	刈払機取扱者安全衛生教育	8
	2級ボイラー技工士技能講習	8
	初めてのスマホ講習	8
16	ネイリスト技能講習	7
17	健康維持に係るセミナー	6
18	ショベルダガー等運転技能講習	5
	車両系建設機械(解体用)運転技能講習	5
	医療事務研修	5
	接客接遇講習	5
	簿記会計講習	5
	LINE操作講習	5
24	介護職員初任者研修	4
	アーク溶接等の業務特別教育	4
	けん引運転免許教習	4
	2級電気工事士	4
28	不整地運搬車運転技能講習	3
	地山掘削及び土止め支保工作業主任者	3
	ローラーの運転の業務特別教育	3
	令和2年8月改正 伐木等の業務	3
	チェーンソー以外の振動工具取扱者振動障害防止安全教育	3
	中型自動車運転免許教習	3
	大型2種運転教習	3
	登録販売者(医薬品)講習	3
	外国人向け接客・接遇セミナー	3
	合同企業説明会	3
	年金の基礎知識セミナー	3
39	高所作業者運転技能講習	2
	玉掛け技能講習	2
	ガス溶接技能講習	2
	足場組立、解体作業に係る業務特別教育	2
	小型車両系建設機械(整地等)特別教育	2
	就職支援セミナー	2
	芸能人・著名人講演会	2
46	有機溶剤業務従事者安全衛生教育	1
	墜落防止用具フルハネス型作業業務	1
	職長・安全衛生責任者教育安全衛生教育	1
	ロープ高所作業特別教育	1
	普通2種運転免許教習	1
	中型2種運転免許教習	1
	介護事務講習	1
	福祉有償運転者講習	1
	全身性移動介護講習	1
	同行援護介助講習	1
	その他	1

〈表13〉

技能講習・講座人気順(男性) ※20位まで

順位	項目	合計
1	ドローン基礎トレーニング	21
2	フォークリフト運転技能講習	20
3	大型自動車運転免許教習	13
	大型特殊自動車運転免許教習	13
5	危険物乙種四類技能講習	11
6	車両建設機械(整地等)運転技能講習	9
7	小型移動式クレーン運転技能講習	8
	ドローン活用セミナー	8
	刈払機取扱者安全衛生教育	7
	ドローン応用トレーニング(国家資格)	7
	パソコン初心者講習	7
12	初めてのスマホ講習	6
13	車両系建設機械(解体用)運転技能講習	5
	2級ボイラー技工士技能講習	5
15	ショベルダガー等運転技能講習	4
	けん引運転免許教習	4
17	不整地運搬車運転技能講習	3
	地山掘削及び土止め支保工作業主任者	3
	アーク溶接等の業務特別教育	3
	ローラーの運転の業務特別教育	3
	令和2年8月改正 伐木等の業務	3

〈表14〉

技能講習・講座人気順(女性) ※20位まで

順位	項目	合計
1	フラワーアレンジメント講習	13
2	ギフトラッピング講習	12
3	フォークリフト運転技能講習	7
	ネイリスト技能講習	7
5	医療事務研修	5
	ドローン基礎トレーニング	5
7	パソコン初心者講習	4
	接客接遇講習	4
	簿記会計講習	4
10	大型自動車運転免許教習	3
	2級ボイラー技工士技能講習	3
	健康維持に係るセミナー	3
13	車両建設機械(整地等)運転技能講習	2
	登録販売者(医薬品)講習	2
	ドローン応用トレーニング(国家資格)	2
	ドローン活用セミナー	2
	初めてのスマホ講習	2
	外国人向け接客・接遇セミナー	2
	芸能人・著名人講習会	2
	LINE操作講習	2

- ◆ フォークリフト技能講習は男女問わずニーズの高い技能講習であった。(表12参照)
- ◆ 男性季節労働者の上位はフォークリフトとドローン基礎トレーニング運転技能講習であった。(表13参照)
- ◆ 女性季節労働者の上位はフラワーアレンジメント講習とギフトラッピング講習であった。(表14参照)
- ◆ 男女ともにパソコン講習を希望する回答が多かったが、ほとんどが高齢季節労働者の支持であった。(表12参照)
- ◆ 大型免許、大型特殊免許、危険物乙種四類技能講習、車両建設機械(整地等)運転技能講習は例年どおり人気定番の技能講習(教習)であった。(表12参照)
- ◆ 介護関連技能講習の支持は予想以上に低かった。介護職員初任者研修を希望する4人全て男性であった。(表12参照)

